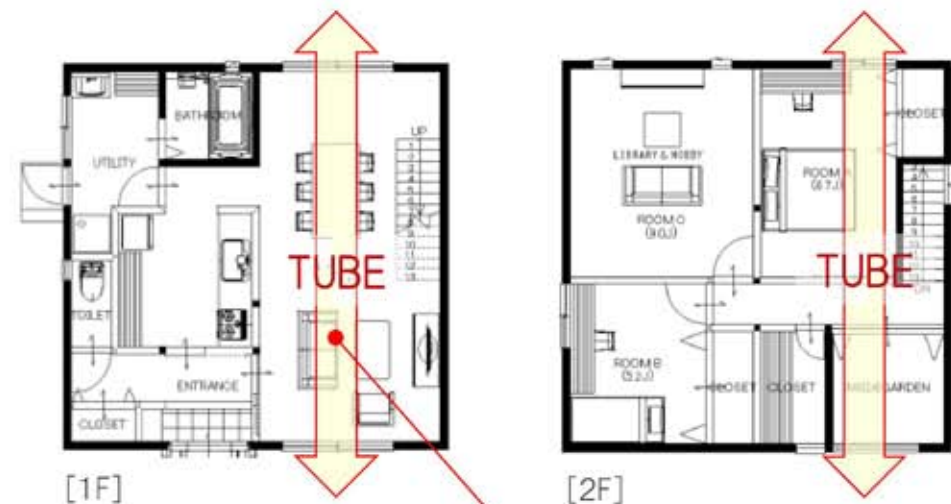
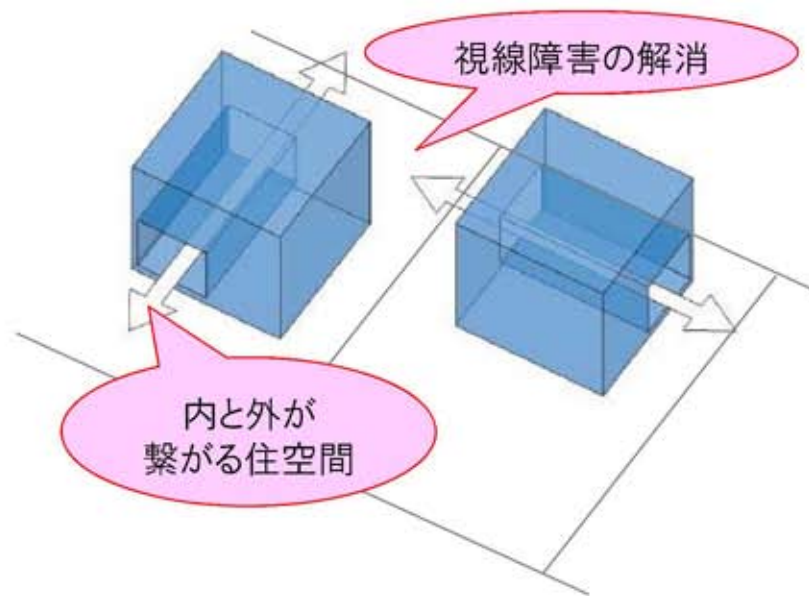


# 「TUBE」で光や風を取込む空間

## 洗練されたデザインと、コンパクトながらも豊かな空間

開口部を2方向に集中させることで、建物内部と外部を繋ぐ「TUBE(筒状の抜け)」を建物内部に配置し、光や風を取込み内と外の心地よい繋がりを確保。視線領域を含めた周辺環境との調和を創出します。計画的な窓配置により近隣との「視線障害」を解消し、家具配置に「使える壁」をしっかりと確保しています。

### 【提案型の『TUBE状』建物配置】



開口部を2方向に集約し大きく開放することで、内と外の空間の繋がりが生まれ周辺環境との調和が計れます。また、使える壁面をしっかりと確保することで、見せる収納の配置にも役立ちます。